

全油圧式パイルドライバ

# DHP-80

● 全装備重量……85ton

ペガサス



**重** 日本車輜

# 機 能 充 実

## 実力のペガサス

### 楽になった分解組立

スティがリーダの背面をスライドする機構で安全に組立・分解ができます。78°までリーダ巻上ロープで起しますと、巻上ドラムは自動停止します。停止後はスティンリダにて垂直になるまで起します。又、そのままのスティで容易に斜杭姿勢に移行出来わずらわしいスティの組替も不要です。

### 狭い場所での自立も可能

走行しながらの自立も可能で、特に障害物をくぐる様な現場もこなせます。(リーダ長さ、仕様により制限される場合があります)

### 抜群の杭打能力

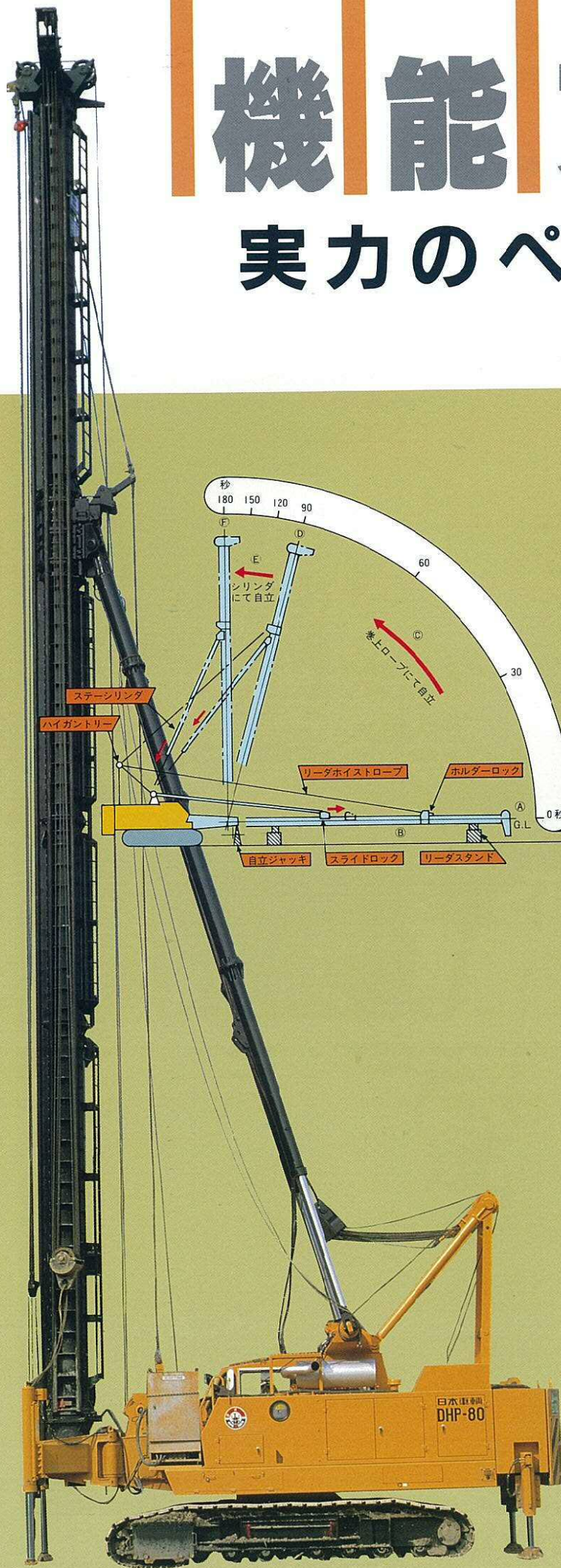
日車NH-70油圧ハンマ+60PSオーガの併用作業が可能です。

### 短尺リーダにて作業可能

輸送時ステー格納が出来るリーダ長さ11.2mにて作業可能です。

### 強靱なリーダ、日車独自のバックテンショナー(オプション)機構

装着許容オーガのトルクは4TON-m(80PSオーガ相当)迄可能です。又、バックテンショナー(オプション)を装備することにより、許容オーガ引抜荷重を大巾にアップ出来ます。



# 容易な分解組立て、優れた機動力

一段と使い易くなった中掘杭打機—DHP80ペガサス。

従来のDHP70ペガサスの機能にプラスして、需要の多い短縮リーダ、80馬力オーガ架装、NH70油圧ハンマ併用作業機能など多くの仕様を加えて、さらにグレードアップしました。

多様化するお客様のニーズにお応えする実力の杭打機として十分に満足してご使用いただける製品です。



## 快適な運転室



優れたレバー配置、視界の広さ、室内騒音の低さから長時間運転でも疲れを感じません。(耳元騒音79dB(A))  
さらに、すばらしい室内環境が安全作業を高めます。

《スライド式ガラス窓・強力ヒート・フルリクライニングシート・モニター装置(オプション)》

## 軽いレバー操作、確かなロック装置

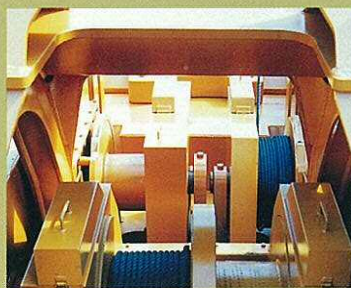
巻上レバーは1本で低高速コントロール及び巻上一停止(ブレーキ)一巻下切替ができる上、クラッチレバーを用途に合わせて使い分ければ、動力降下・自由落下と能率作業が可能です。

## 日車独自の旋回制御システム

当社自慢のリアクション機構でスムーズな旋回が行なえます。旋回と旋回ブレーキが左手1本で操作可能です。

## 差をつけるウインチ力

3ドラム共フルロードに耐える爪付ドラムです。メイン、サブドラムはラインブルが13.5TONと強力で特殊工法に威力を発揮します。



## 余裕ある駆動力、優れた走行性能

全装備重量85TONでも滑らかな走行ができます。また油圧ならではの走行性能が杭芯合わせを容易にします。

## 低騒音・低燃費

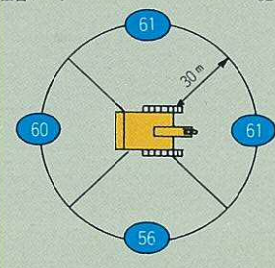
### 低燃費

直噴エンジンと可変容量ポンプの組み合わせが燃料を節約します。又、本機より油圧ハンマや油圧オーガ用油圧源取り出しが可能であり、組み合わせればトータルコストも下がります。

### 低騒音

低騒音型が、標準仕様で市街地工事の騒音苦情も下がります。

騒音データ dB(A)



## 簡単な保守点検

駆動輪、従動輪、上・下ローラはフローティングシールを採用し滑車類は無給脂ベアリングを採用のため日常点検の手間がかりません。

## 安全対策

- 各ドラム爪ロック付
- ブレーキ掛忘れ防止
- ピンロック操作箱

## 定速制御(オプション)

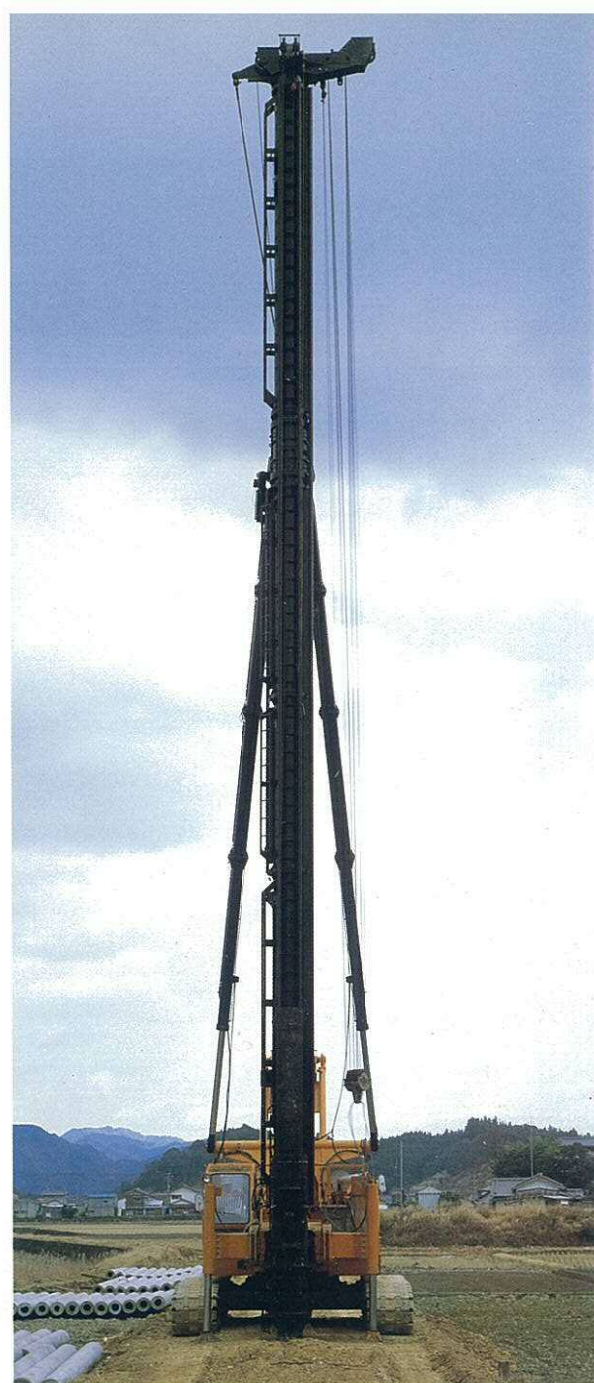
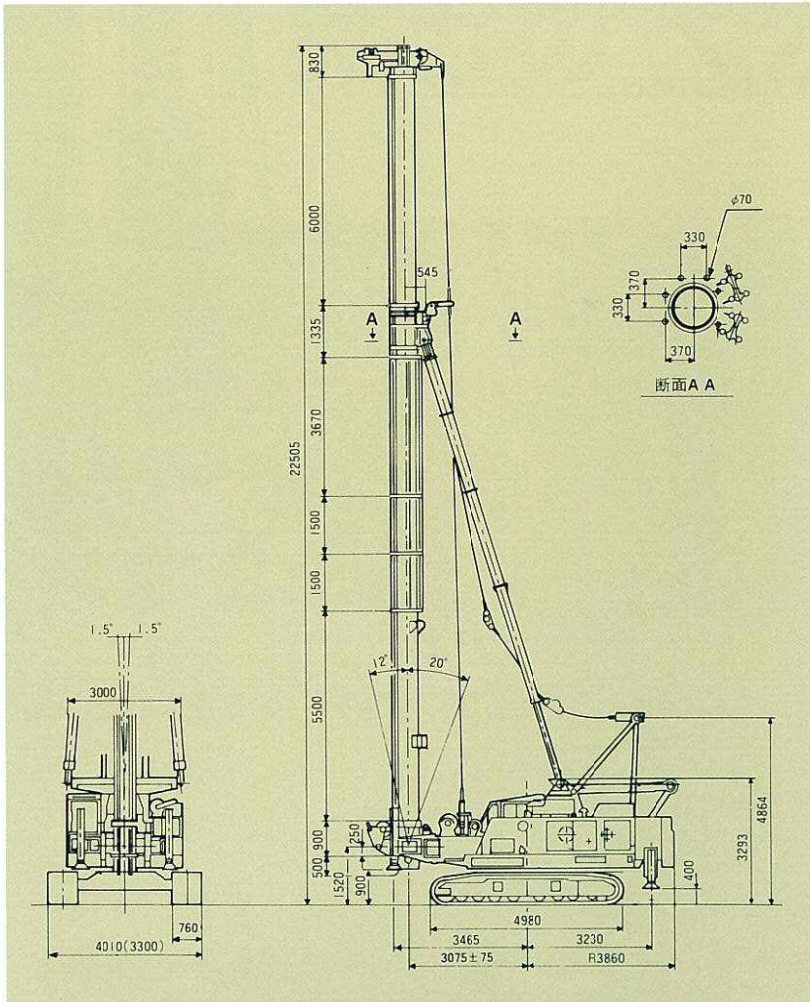
リーダ・スティを取り外しクレーンブームを装着する事により40TON吊りクレーンとして使用可能です。



# パイロドライバ

DHP-80 全装備重量85TON

## 外観図



## 能力表

ハンマ			アースオーガ				リーダ		パイル			直杭打		後方斜杭打		機械 総重量 (走行時) TON	平地 接地圧 (走行時) kg/cm <sup>2</sup>
形式 (クラス)	重量 TON	キャブ 重量 TON	掘進機構		スクリー		長さ m	重量 TON	長さ m	重量 TON	外径 mm	安定度 (パイル有)	斜杭 角度	安定度 (パイル無)			
			形式 (クラス)	重量 TON	長さ m	重量 TON											
KB-60	15.0	3.0	—	—	—	—	24	9.9	16	6.8	1200	5.0°	15°	5.7°	73.9	1.08	
#45	11.0	1.5	—	—	—	—	24	9.9	17	10.0	850	6.3°	15°	5.5°	68.4	1.00	
NH-70	14.3	0.5	—	—	—	—	24	9.9	17	10.0	800	5.1°	—	—	71.0	1.04	
—	—	—	D-80K	7.0	20	3.4	24	9.9	18	10.0	800	7.5°	—	—	67.3	0.98	
#45	11.0	1.5	D-60K	6.0	17	2.5	21	8.9	14	8.0	800	5.0°	—	—	76.8	1.12	
#35	8.5	0.7	D-60K	6.0	20	3.0	24	9.9	18	9.6	750	5.0°	—	—	75.0	1.08	
NH-70	14.3	0.5	D-60K	6.0	17	2.5	21	8.9	14	4.7	800	5.0°	—	—	79.4	1.14	
NH-40	9.8	0.3	D-60K	6.0	20	3.0	24	9.9	17	7.7	600	5.0°	—	—	76.2	1.09	
NH-70	14.3	0.5	D-50K	3.9	17	2.0	21	8.9	14	7.2	800	5.0°	—	—	76.6	1.10	

## 注意事項

- 本表は標準仕様を示します。(但し、本表にはアウトリガシリンダとリーダ長さ24m時のバックテンショナーを含み、フロントジャッキシリンダは含まれていません。)特殊工法の場合は御相談下さい。
- リーダ自立時には、自立ジャッキを御使用下さい。
- パイル吊りロープはφ18×1本掛にて3.7TON、2本掛にて7.2TONのパイルが吊り上げ可能です。無理な作業は事故のもとです。必ず守って下さい。尚、3、4本掛の際は御相談下さい。
- 後方斜杭打時にはアウトリガシリンダを御使用下さい。
- 機械総重量には、パイル重量は含まれていません。
- パイル外径は、リーダ最前位置における全周打可能な最大径を示します。
- 装着可能オーガのトルクは、最大4TON-mです。
- 許容オーガ引抜荷重はリーダ強度より、オーガ単独作業時最大38TON(バックテンショナー装備時45TON)です。但し、リーダ長さ24m、オーガ掘削 ↔ ガイドパイプ中心より655mm時で、フロントアタッチメント重量を含みます。

## 仕様

作業速度	主巻, 補巻ドラムロープ巻上速度(低速)	※33 m/min
	主巻, 補巻ドラムロープ巻上速度(高速)	※66 m/min
	主巻, 補巻ドラムロープ巻下速度(低速)	33 m/min
	主巻, 補巻ドラムロープ巻下速度(高速)	66 m/min
	サードドラムロープ巻上速度	※51.2 m/min
	サードドラムロープ巻下速度	51.2 m/min
	ブームドラムロープ巻上速度	※47 m/min
	ブームドラムロープ巻下速度	47 m/min
	旋回速度	3.3r.p.m
走行速度	※1.2km/Hr	
登坂能力(機体のみ)		40%
機体重量	クレーン仕様時	27,500kg・f
	パイルドライバー仕様時	28,000kg・f
カウンタウェイト	クレーン仕様時	8,500kg・f
	パイルドライバー仕様時	13,500kg・f
標準リーダ(長さ)		M60D(A)-2, 21 m
全装備量	クレーン全装備重量時(10 m ブーム付)	38,500kg・f
	パイルドライバー全装備最大重量時(走行限界)	85,000kg・f
接地面積		68,510cm <sup>2</sup>
接地圧	クレーン全装備最大重量 ブーム付)	0.56kg・f/cm <sup>2</sup>
	パイルドライバー全装備最大重量時(走行限界)	1.24kg・f/cm <sup>2</sup>
機関	製造会社	日野自動車工業(株)
	機関名称	EL100型ディーゼルエンジン
	定格出力	125PS / 2000r.p.m
燃料タンク		250 ℓ

## ワイヤロープ仕様

	標準仕様	オーガ仕様	圧入仕様
メイン	ハンマ	オーガ	オーガ
	20φ×170 m	16φ×250 m	16φ×250 m
サブ	ハイル	ハイル	ハイル
	16φ×90 m	16φ×90 m	16φ×90 m
サード	オーガ		絞り込み
	14φ×230 m		16φ×180 m
リーダ	リーダ	リーダ	リーダ
	14φ×125 m	14φ×125 m	14φ×125 m

## 機能を充実させる各種オプション

- ・微速コントロール装置
- ・溶接用ウェルダ
- ・リーダ角度計
- ・半自動溶接機
- ・油圧オーガ用油圧源
- ・オーガ過巻防止
- ・天窓ワイパー
- ・フロントジャッキ
- ・リーダ回転任意ロック機構
- ・オーガ引抜荷重計
- ・油圧ハンマ用油圧源
- ・シートパイラー用配管
- ・圧入ブラケット
- ・定速制御装置

## パイルドライバーフロント組み合わせ

リーダ長さ(実長)	全高(地上高さ)	フロント組み合わせ
1 24 m (23.9 m)	25.505 m	
2 21 m (20.9 m)	22.505 m	ペンダントロープ スター バックテンショナーロープ 6 リーダ 
3 18 m (17.9 m)	19.505 m	ペンダントロープ スター リーダ 
4 14 m (14.23 m)	15.835 m	
5 11 m (11.23 m)	12.835 m	
6 11 m (11.23 m)	12.835 m	
7 8 m (8.23 m)	9.835 m	

- バックテンショナーは1, 2の組み合わせの場合にのみ、取り付けて作業して下さい。
- 4, 5, 6, 7の組み合わせの場合は、リーダ及びスターの組み替えが必要となります。
- 5, 7の組み合わせの場合は、リーダ回転が不可となりますので併用作業は出来ません。
- 1, 2, 3, 4, 5の組み合わせの場合は、基本リーダ(0.9+5.5+3)とスター付きで移動可能です。
- 6, 7の組み合わせの場合は下部リーダとホルダ(0.9+5.5+1.335)付きで、スターはスターアームから取り外し、リーダに固定して移動可能です。

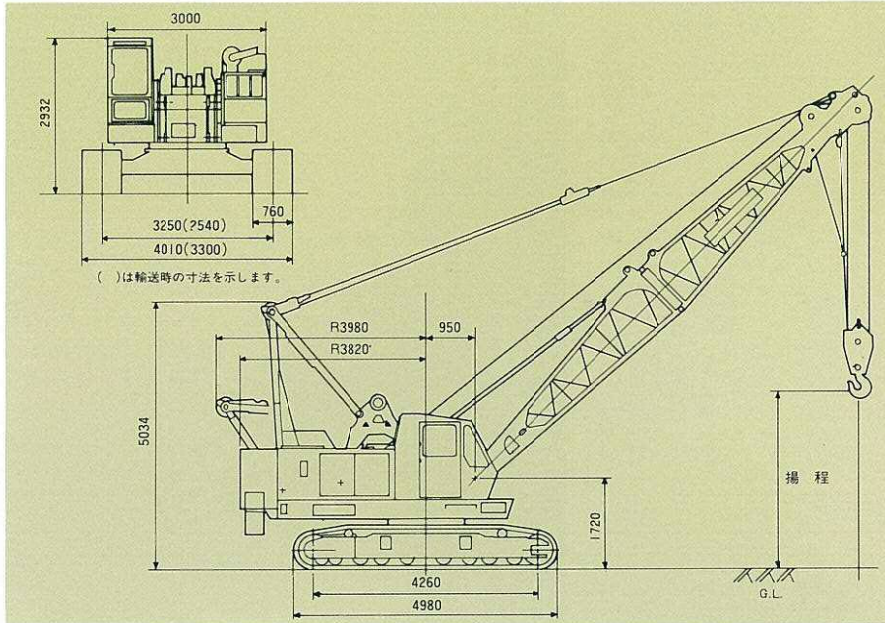
## 安全装置

- ブーム(リーダ)自動ブレーキ装置
- ブーム(リーダ)爪式ドラムロック装置
- 荷重吊下げブレーキペダルロック装置
- 旋回パーキングブレーキ及び旋回ロック装置
- ブレーキロック警報装置
- 走行自動ブレーキ装置
- 主巻ドラム・補巻ドラム爪式ロック装置
- ピンロック操作箱
- オーガ過巻防止装置(オプション)
- 引抜荷重計(オプション)

# クローラクレーン

## DHP-80 40TON吊

### 外観図



### 仕様

最大吊上荷重×作業半径	40ton×3.3m	
ブーム長さ	標 準	10 m
	最 長	43 m
	ブーム+ジブ(最長)	37 m + 12 m
作 業	フック 巻上	※66/33 m / min
	フック 巻下	66/33 m / min
速 度	ブーム 巻上	※47 m / min
	ブーム 巻下	47 m / min
旋 回	回	3.3r.p.m
走 行	※	1.2km/h
原 動 機	日野EL100 125ps/2000r.p.m	
登 坂 能 力	40%	
全 装 備 重 量	38.5ton	
接 地 圧	0.55kgf/cm <sup>2</sup>	
カウンタウエイト	8.5ton	

### 定格総荷重表

作業半径 (m)	10m ブーム	13m ブーム	16m ブーム	19m ブーム	22m ブーム	25m ブーム	28m ブーム	31m ブーム	34m ブーム	37m ブーム	40m ブーム	43m ブーム	作業半径 (m)		
3.3	40.00	35.00 ×3.45m											3.3		
3.7	35.00	35.00	32.05 ×3.98m										3.7		
4	31.85	31.75	31.70										4		
4.5	26.20	26.10	26.05	26.00	21.80 ×5.02m								4.5		
5	22.20	22.15	22.05	22.00	18.95	8.75 ×5.54m							5		
5.5	19.25	19.20	19.10	19.05	16.70	16.65							5.5		
6	17.00	16.90	16.80	16.75	13.40	13.35	16.30 ×6.06m	14.45 ×6.58m					6		
7	13.70	13.60	13.55	13.50	11.15	11.10	13.25	13.20	12.90 ×7.10m	11.55 ×7.62m			7		
8	11.45	11.35	11.25	11.20	9.50	9.45	11.00	10.95	10.90	10.80	10.00 ×8.14m	8.20 ×8.66m	8		
9	9.80	9.70	9.65	9.55	8.25	8.20	9.35	9.30	9.25	9.15	9.10	8.20	9		
10	8.85	8.45	8.40	8.30	6.45	6.40	8.10	8.05	8.00	7.90	7.85	7.80	10		
12		6.70	6.60	6.55	5.25	5.20	6.30	6.25	6.20	6.10	6.05	6.00	12		
14		6.45 ×12.33m	5.40	5.35	4.35	4.30	5.10	5.05	5.00	4.90	4.85	4.80	14		
16			4.95 ×14.93m	4.45	3.70	3.65	4.20	4.15	4.10	4.00	3.95	3.90	16		
18				3.95 ×17.53m	3.20	3.15	3.55	3.50	3.45	3.35	3.30	3.25	18		
20					3.15 ×20.13m	2.7	3.05	3.00	2.95	2.85	2.80	2.75	20		
22						5	2.65	2.60	2.50	2.45	2.40	2.30	22		
24							2.60 ×22.73m	2.30	2.25	2.20	2.10	2.05	2.00	24	
26								2.10 ×25.32m	1.95	1.90	1.80	1.85	1.70	26	
28									1.70 ×27.92m	1.65	1.55	1.50	1.40	28	
30										1.45	1.30	1.25	1.20	30	
32											1.40 ×30.52m	1.10	1.05	1.00	32
34												1.00 ×33.12	0.85	0.80	34

### 注意事項

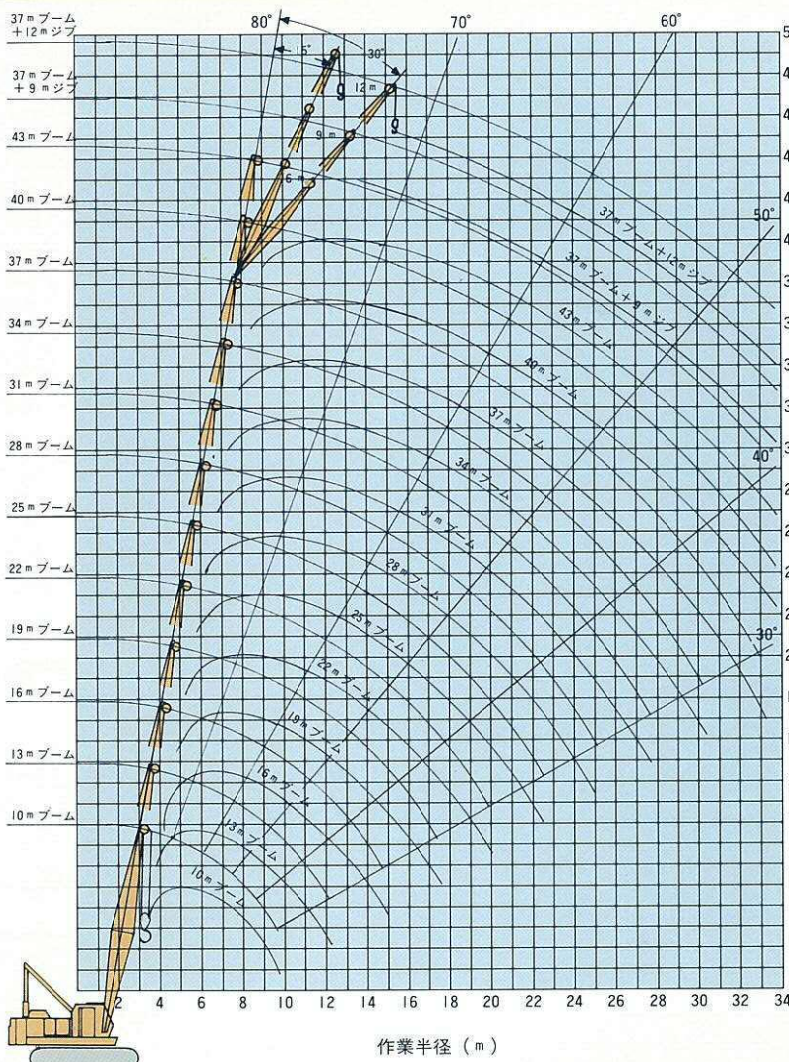
- 前表に示す定格総荷重は、クローラ拡張状態での値です。作業を行う場合には、必ずクローラを拡張して下さい。
- 上表に示す定格総可重は、水平堅土上における値で転倒荷重の78%以内です。
- 実際に巻上げ得る荷重は、前表の定格総荷重からフック、バケット等の吊上げ器具一切の重量を差引いた値になります。
- 補助ジブの定格総荷重は、そのジブを装着する主ブームと同じ作業半径の主ブームの定格総荷重と同じですが、下表に示す最大値を越えないで下さい。尚、主フックを取付けた場合補助ジブで実際に吊上げられる値は、前表の定格総荷重から主フックと補助フックの合計重量を差引いた値となります。
- 補助ジブを取付けた場合の主ブームの定格総荷重は、前表の値から下表の重量を差引いた値となります。
- 補助ジブ装着可能な主ブーム長さは、25m以上37m迄です。
- 補助シーブの定格総荷重は、そのシーブを装着する主ブームと同じ作業半径の主ブームの定格総荷重から、0.3t差引いた値となりますが最大5.8tを越えないで下さい。尚、主フックを取付けた場合、補助シーブで実際に吊上げられる値は定格総荷重から主フックと、補助フックの合計重量を差引いた値となります。
- 補助シーブを取付けた場合の主ブームの定格総荷重は、上表の値から0.3t差引いた値となります。
- 補助シーブ装着可能な主ブーム長さは40m迄です。
- ロープ掛数とフックの関係は下表の通りです。

補助ジブ長さ	差引重量TON
6m	0.7
9m	0.9
12m	1.1
補助シーブ	0.3

補助ジブ定格総荷重の最大値TON		
補助ジブ取付角 (荷重状想)	補助ジブ長さ	
	6m	9m
15°	5.8	4.6
30°	5.0	4.1
補助シーブ	5.8	

フック容量 TQN	フック自重 kg	定 格 総 荷 重 TON						
		7本掛	6本掛	5本掛	4本掛	3本掛	2本掛	1本掛
40	400	40.0	34.8	29.0	23.2	17.4	11.6	5.8
25	350			25.0	23.2	17.4	11.6	5.8
15	240					15.0	11.6	5.8
5.8	80							5.8

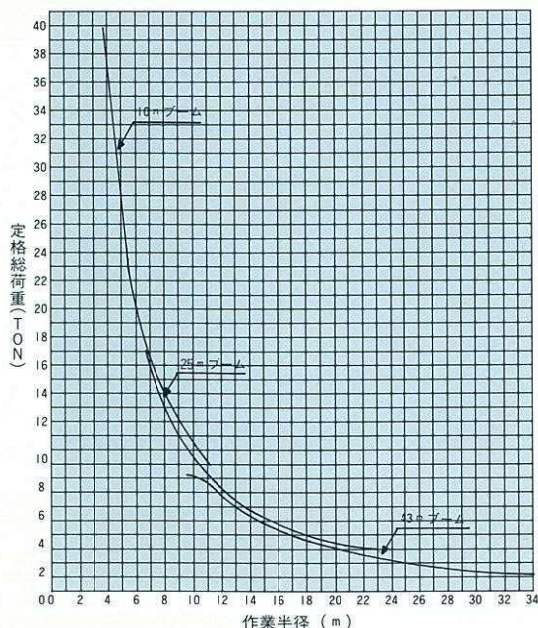
### クローラクレーン作業範囲図



### ブーム及びペンダントロープ組み合わせ

10m ブーム	
13m ブーム	
16m ブーム	
19m ブーム	
22m ブーム	
25m ブーム	
28m ブーム	
31m ブーム	
34m ブーム	
37m ブーム	
40m ブーム	
43m ブーム	

### クローラクレーン定格総荷重曲線



### ワイヤロープ仕様

照合	名称	ロープ構成	ロープ径(mm)	ロープ長さ(m)
1	ブーム起伏ロープ	6×F1(29)IWRC裸普通ZよりC種	14φ	125
2	ペンダントロープ	6×F1(29)IWRC裸普通ZよりC種	28φ	5
3	//	//	28φ	9
4	//	//	28φ	6
5	//	//	28φ	3
6	主フック巻上ロープ	6×F1(29)IWRC 裸普通ZよりD種	20φ	150
*1(7)	//	6×F1(29)IWRC裸普通ZよりC種	20φ	150
*1(8)	//	モノロープSP4×F(a+40) 裸普通C種 織機心	20φ	150

※1. 照号7、8のロープ使用時はラインが5.0TON/本となります。

### 安全装置

- ブーム自動ブレーキ装置
- ブーム爪式ドラムロック装置
- 荷重吊下げブレーキペダルロック装置
- 旋回パーキングブレーキ及び旋回ロック装置
- ブレーキロック警報装置
- 走行自動ブレーキ装置
- 主巻ドラム・補巻ドラム爪式ロック装置
- デジタル式モーメントリミット (過負荷防止装置)
- 荷重過巻防止装置
- ブーム過巻防止装置
- ブームバックストップ
- デジタル式荷重表示器(オプション)

# 全国に広がる安心のサービス網

建設機械の役割は、フル稼働して作業を迅速に効率よく推進すること。建設機械のトラブルは、作業の遅れの要因となり、工事スケジュールを大幅にくるわせることにもなります。日車では、いつも最良の状態で稼働させていただくために、全国にきめ細かなサービス拠点を確立。これらの拠点から、建設機械を見守っています。

## 迅速サービス・親切サービス

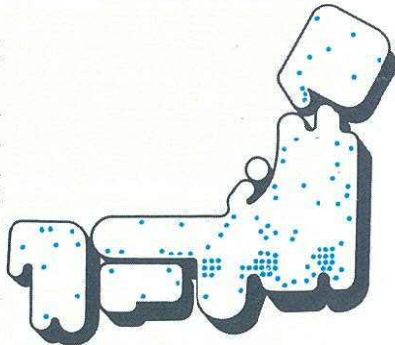
万が一のトラブルには、係員がさっそくおうかがいします。いつ、どんなところからでもご一報ください。建設機械を熟知したサービス部員が、異常箇所の修理はもちろん、各種の点検整備を念入りにスピーディーに行ないます。

### 基礎工事用機械

#### 運転技能講習

所定のコースを修了し、修了試験に合格された方には、修了証を交付します。この修了証があれば、杭打機、アースドリルなどの車両系建設機械基礎工事用の運転ができます。お気軽にお問い合わせください。

愛知労働基準局長指定教習機関  
日本車輛製造株式会社  
愛知県半田市11号地20番地  
TEL (0569)22-7549



## 地区サービスセンター

- 札幌 TEL(011)881-2066
- 千葉 TEL(0474)49-4431
- 広島 TEL(082)264-6866
- 青森 TEL(0177)73-5604
- 名古屋 TEL(052)512-2635
- 高知 TEL(0888)84-0350
- 仙台 TEL(022)295-9211
- 金沢 TEL(0762)23-0827
- 福岡 TEL(092)503-9151
- 新潟 TEL(025)241-0595
- 大阪 TEL(0726)49-3481
- 鹿児島 TEL(0992)55-7491
- 東京 TEL(0425)54-1611
- 岡山 TEL(086)295-0825

総代理店  にちゆう **日熊工機株式会社**  
建設機械部

本社	名古屋市中区栄3-2-7	丸善ビル5階	〒460	電話(052)261-1431
営業本部	名古屋市中区栄3-2-7	丸善ビル5階	〒460	電話(052)261-8356
東京営業所	東京都中央区八丁堀1-11-5	奥山ビル5階	〒104	電話(03)3552-9506
名古屋営業所	名古屋市中区元塩町1-3-6		〒457	電話(052)612-3611
大阪営業所	大阪市北区芝田2-6-23	全日空ビル5階	〒530	電話(06)372-3251
札幌営業所	札幌市豊平区里塚2条7丁目1番1号		〒004	電話(011)881-2021
仙台営業所	仙台市宮城野区小田原町31	第2青葉商ビル3階	〒983	電話(022)295-3911
広島営業所	広島市東区光町2-7-35	光町Uビル1階	〒732	電話(082)264-6881
福岡営業所	福岡県大野城市御笠川5-5-16		〒816	電話(092)503-7581
新潟出張所	新潟市天神1-17-1	けやきビル2階	〒950	電話(025)243-2029
金沢出張所	金沢市広岡2-13-33	K・R・Dビル6階	〒920	電話(0762)63-0138
青森出張所	青森市古川1丁目2-8	第2須藤ビル2階	〒030	電話(0177)75-2347
鹿児島出張所	鹿児島市宇宿1丁目36-25	コーポサンライズ	〒890	電話(0992)51-2697
岡山駐在所	岡山市下足守1598-1		〒701-14	電話(086)295-2232

製造元  **日本車輛製造株式会社**  
機電本部

本部/鳴海製作所 名古屋市長区鳴海町字柳長80 〒458 電話(052)623-3311 機電業務部 電話(052)623-3312

- 本カタログの仕様は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- 本機の取扱いに際しては、取扱説明書の注意事項を必ずお守りください。

お取り扱い店